

花粉症対策!

・花粉症の原因となる花粉は「スギ」だけではありません

くしゃみ、鼻水、鼻づまりといった症状に悩まされる「アレルギー性鼻炎」。

このアレルギー性鼻炎にはダニやペット、カビが原因で起こる「通年性アレルギー性鼻炎」と主に花粉が原因で起こる「季節性アレルギー性鼻炎」があります。

「季節性アレルギー性鼻炎」はいわゆる「花粉症」といわれているものですが「花粉症」といえば、冬から春にかけて「スギやヒノキの花粉症」が最も一般的で、毎年、つらい症状に悩まされてる方も多いと思います。

ところが、花粉症の原因となる花粉はスギやヒノキだけではありません。

春先から飛び始めるものや秋に多い花粉など、季節によって飛ぶ花粉が異なり、花粉症の原因となる植物は60種類以上あるとされています。

毎年、同じ時期に鼻症状が現れる方はその時期に飛んでいる花粉が原因の「花粉症」の可能性が高いといえます。

花粉の種類が何であれ、花粉症の症状はとてつらく、日常生活にも様々な影響を及ぼします。とはいえ生活の中で少しの工夫で、少しでも快適な毎日を送ることも出来るのです。

・花粉カレンダー

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12



飛散の時期は、花粉の種類によって異なります。また、地域や気象によって時期がずれるので注意しましょう。

・初期療法で、花粉症対策はバッチリ!

初期療法とは花粉症に対する治療法の一つで、スギ花粉飛散初期の症状がない時期、また、あってもごく軽度の時期から治療を開始する方法です。

使用のお薬によって内服を始める時期が異なってきますので、医師とよく相談しましょう。

・花粉症に合併して口腔アレルギー症候群の患者さんが増えています

口腔アレルギー症候群は特定の食物を食べた直後から、唇や口の中、のどが腫れたり、かゆみ、ヒリヒリ感などの症状が出現するもので、成人、小児とも増加しています。

原因となる食べ物はリンゴ、もも、サクランボ、キウイフルーツ、パイナップル、メロン、バナナ、スイカ、イチゴ、ブドウなどの多くの果物のほかに、ナス、にんじん、トマト、セロリなどの野菜でも起こります。

花粉症の方は、鼻症状だけでなく、口の中にも異常を感じたら、すぐに医師に相談してください。

